Canon

35mm Fullsize

21.1 Megapixels

14-Bit A/D Conversion

Remote Live View Shooting

EOS Integrated Cleaning System

canon.jp/eos-d

見つめるすべてを、アートに変える。

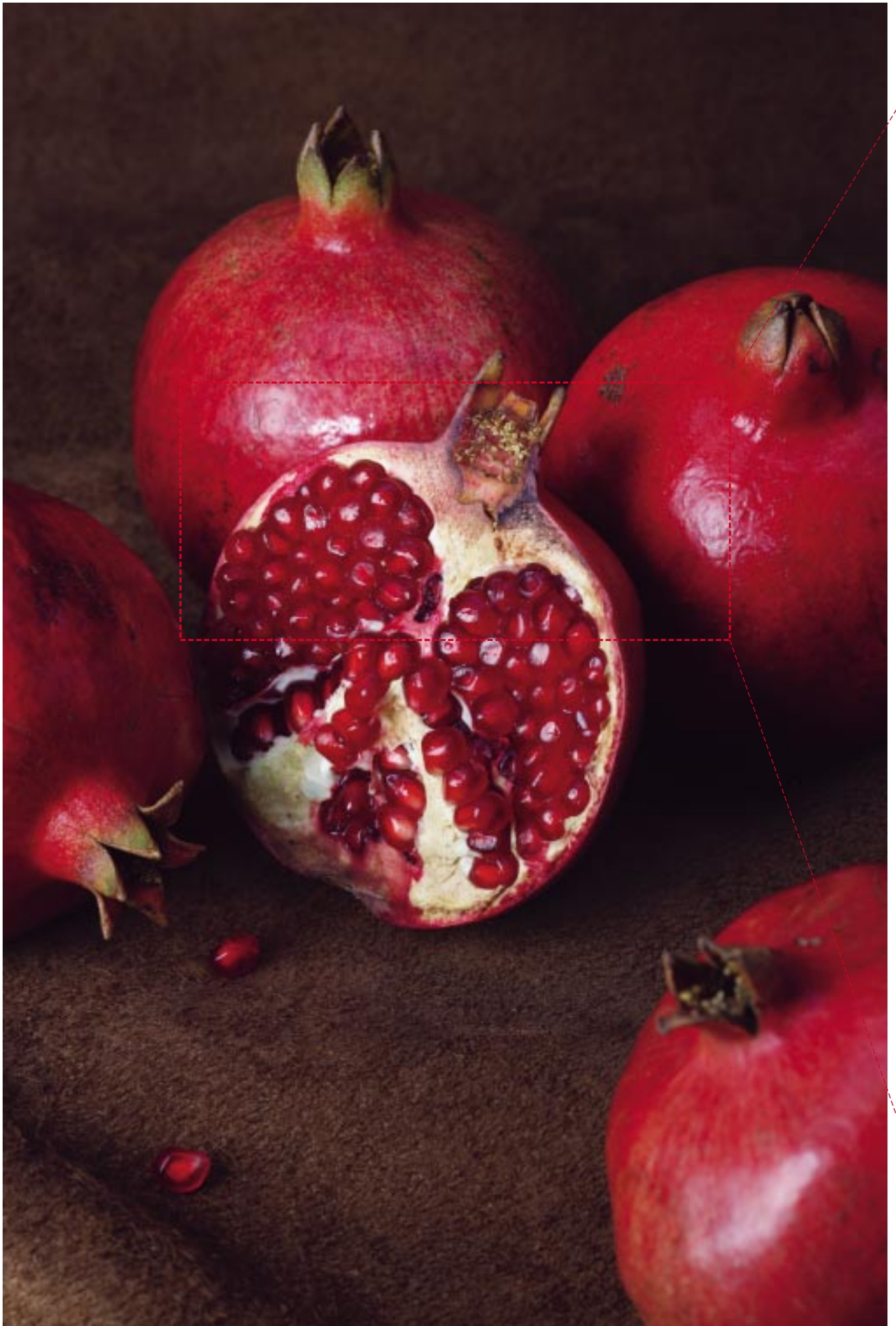
その息をのむ精細さ、豊かな階調は、中判カメラと比べたい。
約2110万画素、35mmフルサイズCMOSセンサーが描写する、感動の世界。
しかも、卓越した高画質でありながら、
約5コマ/秒、最大56枚(JPEG Large)の連続撮影能力を身につけた。
スタジオはもちろん、フィールドにおいても、
妥協が許されないプロのために生まれた、EOS-1Ds Mark III。
この一台が、次代のプロ機の新しい指標になる。

EOS-1 Ds Mark III

EOS-1Ds Mark III：オープン価格
商品コード:2011B001／JANコード:4960999 419329／型番:EOS-1DSMK3

EF50mm F1.2L USM：¥185,000 希望小売価格(税別)
商品コード:1257B001 / JANコード:4960999 354972 / 型番:EF5012LU

※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。※価格には消費税が含まれておりませんので、ご購入の際、消費税額をお支払いください。

Data：EOS-1Ds Mark III、EF85mm F1.2L II USM、1/125sec.、F16、ISO200、WB:オート、ピクチャースタイル：ニュートラル

Data : EOS-1Ds Mark III、EF135mm F2L USM、1/125sec.、F11、ISO50、WB:オート、ピクチャースタイル:スタンダード

※左ページの画像はEOS-1Ds Mark IIIで撮影したRAWデータを350dpi・シャープネス3の設定で現像し（サイズ：407.6×271.7mm）、サイズ：267.1×178.0mmに縮小したものです。［縮小率：約65.5%］※上の画像は、左ページの現像写真をB0サイズ相当の

比率に拡大したものの一部です。［拡大率：約357.2%］※両画像とも、CMYK4色、線数210線でオフセット印刷しました。

Data : EOS-1Ds Mark III、EF15mm F2.8 フィッシュアイ、1/400sec.、F11、ISO100、WB:太陽光、ピクチャースタイル：風景

デジタル写真をアートの領域まで高めるために、この一台は生まれた。

創作意欲を刺激する“プロの視神経”。CMOSセンサー

レンズワークに自由をもたらす。35mmフルサイズCMOSセンサー

空間をどう切り取るか。パースペクティブやボケをどう演出するか。35mmフィルムカメラと同じ感覚でレンズワークができることは、プロの創作活動において大きなアドバンテージです。EOS-1Ds Mark IIIは、自社開発の35mmフルサイズCMOSセンサーを搭載（画面サイズ約36×24mm）。35mmフィルムカメラで培ったレンズワークの経験を、そのまま活かすことができます。さらに、大口径レンズならではの美しいボケ味など、EFレンズの優れた描写力と光学性能を余すことなく引き出すことが可能です。

CMOSセンサー（Actual Size）

約2110万画素。中判カメラに匹敵する解像感

新開発の35mmフルサイズCMOSセンサーは、従来機種を大きく超える約2110万画素。被写体のディテールを、鮮鋭に描写することが可能です。大判プリントを前提とする商業写真にも余裕を持って対応できるほか、トリミングの自由度も広がり、作品の活用の幅が広がります。また、この解像感と一眼レフカメラならではの機動性を活かし、これまで中判カメラを使用してきた撮影を効率化するなど、プロの機材選択と創作活動に柔軟性をもたらします。

■画像サイズとファイルサイズ

記録画質		記録画素数［約・万］	ファイルサイズ［約・MB/枚］	撮影可能枚数［約・枚］
L（ラージ）		2100［5616×3744］	6.4	290
M1（ミドル1）		1660［4992×3328］	5.2	350
M2（ミドル2）		1100［4080×2720］	3.9	470
S（スモール）		520［2784×1856］	2.2	840
RAW（ロウ）		2100［5616×3744］	25.0	75
RAW＋	L（ラージ）	—	25.0＋6.4	54
	M1（ミドル1）		25.0＋5.2	57
	M2（ミドル2）		25.0＋3.9	60
	S（スモール）		25.0＋2.2	64
sRAW（スモールロウ）		520［2784×1856］	14.5	130
sRAW＋	L（ラージ）	—	14.5＋6.4	82
	M1（ミドル1）		14.5＋5.2	90
	M2（ミドル2）		14.5＋3.9	97
	S（スモール）		14.5＋2.2	100

※撮影可能枚数は、キヤノン試験基準2GB CFカード使用時の枚数
※JPEG画質：8、ISO100、ピクチャースタイル：スタンダード、C.Fn設定：初期状態
〈ファイルサイズ、撮影可能枚数は、被写体やメモリーカードの銘柄、記録画質、ISO感度、ドライブモード、ピクチャースタイル、カスタム機能などの設定により異なる〉

ISO100〜1600の常用設定が可能な広ISO感度

高画素化と高感度の両立。EOS-1Ds Mark IIIの常用設定範囲※はISO100〜1600、ISO感度拡張（C.FnI-3）時でISO50、3200と幅広く、様々な撮影条件にも柔軟に対応することが可能です。そのバックボーンとなるのが、先進の半導体技術。オンチップマイクロレンズの集光効率を高めるほか、フォトダイオードの受光効率の向上、さらにノイズ除去・低減技術などにより、高感度設定時でもノイズ感の少ない、優れた描写力を実現しています。なお、感度設定は1/3段ステップ、任意で1段ステップ（C.FnI-2）に変更することも可能です。※推奨露光指数

充実した撮像機能が、高画質への飽くなき要求に応える。

16384階調。豊潤な階調表現を可能にする、14bit A/D変換

階調性は、解像感と並ぶ高画質の条件のひとつです。EOS-1Ds Mark IIIは、撮像素子が出力するアナログ信号をデジタル変換する際に、14bit A/D処理（16384階調）を採用。従来の12bit処理（4096階調）よりトーンジャンプが少なく、光や色の微妙な変化をいっそう滑らか、かつ忠実に表現することが可能です。また、JPEG画像（各色8bit）も14bitの信号から生成するため、従来よりも階調性に優れた画像が得られます。

階調性を高め白とびも防ぐ、高輝度側・階調優先（C.FnII-3）

高輝度になるほど画像調整での救済は難しくなります。そこで高輝度側・階調優先を搭載。これは適正露出（18%グレー）から高輝度限界までの範囲を約1段分拡張する新しい機能です。グレーからハイライトまでの階調をより豊かにするとともに、白とびの軽減にも効果を発揮します。※低感度側の設定がISO200からとなります。

高輝度側・階調優先：する

高輝度側・階調優先：しない

シャドウ部の表現力を高める、ノイズ低減機能

自社開発CMOSセンサーの優れたS/N比とDIGIC IIIにより、さらなる低ノイズ、感度向上を実現。さらに、独自のノイズ低減機能により、長秒露光や高感度撮影などにおいてもシャドウ部のざらつき感を抑え、より自然な描写を可能にしました。

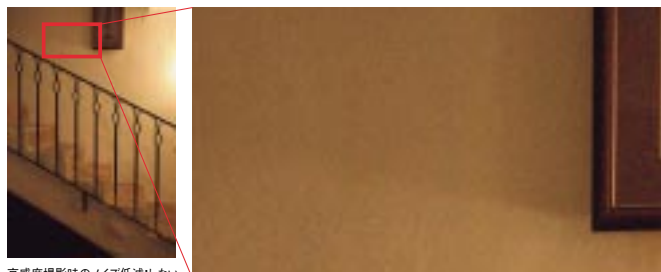
■長秒露光時のノイズ低減（C.FnII-1）

露光時間が1秒以上においてノイズ低減を行う機能です。DIGIC IIIが画像データからノイズ量を判断し、ノイズ低減が必要な場合に自動処理を行います（C.FnII-1-1）。また、カメラの判断に関わらず常にノイズ低減処理を行うことも可能です（C.FnII-1-2）。

■高感度撮影時のノイズ低減（C.FnII-2※）

高ISO感度での撮影時に威力を発揮。すべてのISO感度においてノイズ低減処理を行いますが、特に高ISO感度撮影時に大きな効果が得られます。

※設定時は連続撮影可能枚数が大幅に減少します。

高感度撮影時のノイズ低減：する

高感度撮影時のノイズ低減：しない

画像処理と操作性への理想に、プロ機はどこまで近づけるか。
キヤノンの答えが、ここにある。

EOS-1Ds Mark IIIの知能。デュアル DIGIC III

高画質と快適なレスポンスを両立。デュアル DIGIC III

高精細で自然な色再現性、高速処理を可能にした映像エンジン、DIGIC II。その画像処理能力を約2倍に高めたDIGIC IIIを2個搭載することにより、約4倍（EOS-1Ds Mark II比）というハイパフォーマンスを獲得しました。これにより、約2110万画素、14bit信号の高速処理、高感度撮影時のノイズ低減、画像の高速処理、記録メディアへのアクセス速度の高速化などを実現。さらに、データを一時的に蓄積するバッファメモリーも従来の約2倍（EOS-1Ds Mark II比）に大容量化しています。中判カメラに匹敵する高画質を、約5コマ/秒で高速連写するEOS-1Ds Mark III。そのポテンシャルの源泉です。

デュアル DIGIC III

キヤノンのカメラ開発。その歴史上、最も使いやすい一台を目指した。

視野率約100%、倍率約0.76倍。高性能ファインダー

ファインダー倍率の向上は、撮影の快適性や確実性を高める重要なポイントのひとつです。EOS-1Ds Mark IIIは、35mmフルサイズCMOSセンサーに対応しつつ倍率向上を図るため、光学系を新設計。高屈折率の硝材の採用、ペンタプリズムと接眼レンズの大型化などにより約0.76倍（50mmレンズ・∞・$-1m^{-1}$）という高倍率、約35度の広い視野角を実現しました。視野率は約100%で、アイポイントは約20mm。さらに視度調整機構（-3～$+1m^{-1}$（dpt））とアイピースシャッターを搭載しています。

■周辺まで明るく見やすいフォーカシングスクリーン Ec-CIV

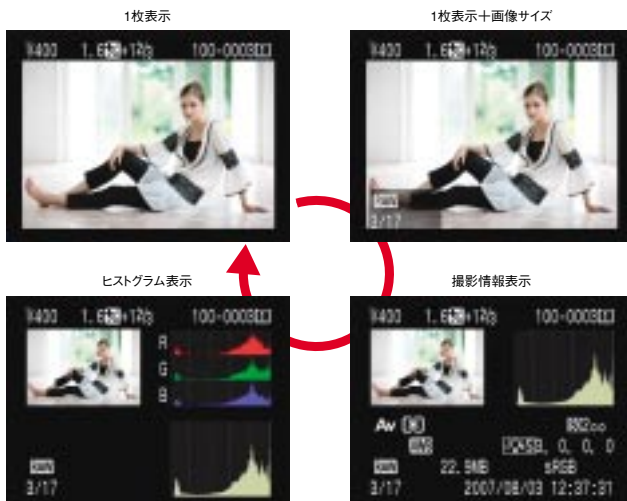
ピントの合わせやすさ、自然なボケ味はそのままに明るさを向上させた、フォーカシングスクリーン Ec-CIVを標準で搭載。これは、キヤノンの微細加工技術によってマット面の拡散特性を改善、フレネルレンズの性能アップを実現した先進のスクリーンです。従来と比べて粒状感がさらに低減、画面周辺での光量も増加。35mmフルサイズにふさわしい広がり感とヌケのよさ、自然な「見え」を誇ります。また、交換スクリーンも11種類と豊富です。

高輝度、広視野角、高輝度、大型3.0型液晶モニター

大型の3.0型TFTモニターを搭載。画像が確認しやすいだけでなく、メニュー表示も大きいため、よりスムーズな操作を実現。最大輝度が高く、明るい屋外などでも視認性は良好です。色再現領域の拡大とパソコンのモニターに近い中間調再現により、色再現性も向上しています。視野角は、左右上下約140度。ドット数は約23万ドット。なお、輝度は環境に合わせ7段階できめ細かく調整することが可能です。

画像の確認しやすさと検索性を高める、画像再生/表示機能

■1枚再生

1枚表示、1枚表示+画像サイズ、撮影情報表示、ヒストグラム表示の4種類を用意。インフォボタンで順に切り換えられます。また、ハイライト警告表示やAFフレーム表示を行うこともできます。

■インデックス表示

1枚再生中に縮小ボタンを4枚表示、9枚表示に切り換えられます。

■ジャンプ表示

設定した画像送り方法（1枚/10枚/100枚/1画面/撮影日/フォルダ）でジャンプ。記録メディアに大量の画像がある場合でも、目指す画像にすばやくアクセスできます。

■拡大表示

1枚再生、情報表示の状態から拡大ボタンを押すと拡大表示になります。そのまま拡大/縮小ボタンを押し続けるとズーム表示が可能です。拡大率は約1.5倍～10倍、15段階。サブ電子ダイヤルを回すと、拡大位置を変えることなく画像を送ることができ、ベストショットの選択に便利です。さらに、メニュー機能により、任意選択したAFフレームを中心に拡大表示を開始することもできます。

高機能と操作性の両立。新しいメニュー機能

シーンへの即応と操作性の向上のため、メニュー機能を刷新。豊富な機能を9つのタブに整理し、メイン電子ダイヤルでタブ選択、サブ電子ダイヤルで項目選択する、新しい操作方法を採用しました。各タブに分かりやすいアイコンを採用、スクロールしなくても全項目が把握できるよう最大表示項目を7項目とし、より直感的な操作を可能としています。さらに、よく使うメニュー項目やカスタム機能を登録できるマイメニューを用意。メニューボタンを押した際、最初にマイメニューを表示させることができ、瞬時の呼び出しとすばやい設定を実現します。マイメニューは6項目まで登録できます。

全57項目。生まれ変わったカスタム機能

これまでパソコンから設定していたパーソナル機能を、カスタム機能に統合。状況に応じていつでもカメラ側で設定できる、全57種の新カスタム機能としました。C.FnI（露出）、C.FnII（画像・調光・表示）、C.FnIII（AF・ドライブ）、C.FnIV（操作・その他）という、わかりやすいグループと番号体系を新たに採用。目的の項目が探しやすいほか、設定状態の登録や呼び出しもメニュー上で行えるようになっています。

イメージした色で作品を彩る。ホワイトバランス×ピクチャースタイル

さらに充実したホワイトバランス機能

カメラが自動的にWBを設定するオートに加え、6種のプリセット、マニュアル、色温度指定、カスタムを搭載。なお、EOS-1Ds Mark IIIでは、より多彩な光源に対応するため色温度指定の設定域を拡大し、2500～10000K（100Kステップ）としました。さらに、これまで

メモリーカード内の画像から設定していたマニュアルWBは、撮影と登録を一連のフローで行うことが可能に（5件まで登録可能）。PCからWBを登録するカスタムホワイトバランスも5件まで登録することができます。

■ホワイトバランスモード

1:オート	約3000～7000K	6:白色蛍光灯	約4000K
2:太陽光	約5200K	7:ストロボ	約6000K
3:日陰	約7000K	8:マニュアル1～5	約2000～10000K
4:くもり	約6000K	9:色温度	約2500K～10000K
5:白熱電球	約3200K	10:PC-1～PC-5	※

※付属ソフトウェアで任意設定したホワイトバランスデータを5件まで登録可能

■ホワイトバランス補正/ブラケティング

ホワイトバランス補正は1段ステップ、±9段で設定することができます。ホワイトバランスブラケティングはブルー/アンバー方向、マゼンタ/グリーン方向にシフト（1段ステップ・±3段）。1回の撮影で結果の異なる3枚の画像が得られ効率的です。

最適な画像特性が手軽に得られる、ピクチャースタイル

撮影シーンや好みに合った画像特性が手軽に得られる、ピクチャースタイルを採用。各ピクチャースタイルの項目は、撮影者自身で任意に設定を調整することができます。さらに、付属ソフトウェアPicture Style Editorを使用し、パソコン上でオリジナルのピクチャースタイルファイルを作成することも可能。撮影者にとって最適な画像特性がより簡便に得られ、現像後に逐一画像調整する手間と時間を効率化できます。

※Picture Style Editorについては、P14をご覧ください。

■ピクチャースタイルの画像特性

Picture Style	画像特性	シャープネス	色の濃さ
スタンダード	オールマイティに使える、鮮やかでクッキリとした標準セッティング	やや強め	やや濃い
ポートレート	肌色を美しく、やわらかな質感を表現	やや弱め	やや濃い
風景	青空や緑色を特に鮮やかに仕上げるシャープな表現	強め	緑～青が特に濃い
ニュートラル	後加工を前提とした、メリハリと彩度の控えめな素材画像	—	薄い
忠実設定	色温度5200Kの光源下で撮影された被写体を、測色的に忠実に再現	—	—
モノクロ	白黒・セピアなどのモノクローム表現	やや強め	—（モノクロ）
ユーザー設定（1～3）	ユーザー独自設定と、Webから取得したピクチャースタイルファイルを適用可能	—	—

プロをファインダーから解放する。ライブビュー機能

スタジオ撮影を効率化する、一眼レフの新しい撮影スタイル

被写体やストロボの準備、構図やピントの確認、露出の設定など、さまざまな作業を並行して行うスタジオ撮影では、ファインダーの代わりに、カメラの液晶モニターまたはパソコンの画面を見ながら撮影するライブビュー機能が力を発揮します。レンズが捉えた映像をリアルタイムに確認できるため、逐一ファインダーを覗きこむ必要がなくなり、セッティングから実撮影までを大幅に効率化することが可能。また、フィールドにおいてもハイ／ローアングル撮影などに有効です。

※パソコン画面を見ながら撮影するリモートライブビュー撮影では、付属ソフトウェア「EOS Utility」をパソコンにインストールする必要があります。

スタジオカメラマンをサポートする、多彩な撮影機能

■拡大表示

ライブビュー撮影時のピント合わせはマニュアルフォーカスです。拡大ボタンを押すと、フォーカスフレームを中心に5倍、10倍と順次、拡大表示に切り換わるため、ピント合わせがより厳密に行えます。フォーカスフレームは、マルチコントローラーを使って任意の位置に移動が可能です。

5倍拡大

■情報表示

INFOボタンを押すと、撮影情報を表示。ファインダー内表示やカメラ上面表示パネルを見なくても、各種の設定と確認が行えます。また、カスタム機能により、輝度ヒストグラムまたはRGBヒストグラムを表示することが可能（C.FnIV-16-1）。露出をより客観的に判断したい場合に有効です。

撮影情報表示

ヒストグラム表示

■露出シミュレーション表示

ライブビュー撮影時に絞り込みボタンを押すと、実際の撮影露出を反映したシミュレーション表示が可能。シャッターを切る前に撮影露出のイメージと被写界深度を確認することができます。

※低輝度、高輝度条件下では、設定どおりの明るさで表示されない場合があります。
※ストロボ使用時、およびバルブ設定時は、露出シミュレーションは行われません。

〈露出シミュレーションの常時表示〉（C.FnIV-16-1）

通常、ライブビュー画像は、露出設定に関わらず最も見やすい明るさに自動調整のうえ表示されています。これを、常に露出設定を反映した表示に切り換えることが可能です。マニュアルでの露出設定やAE撮影時の露出補正が、より直観的に行えます。

■グリッド表示

全画面表示時は、縦横2本ずつのグリッド線を表示することが可能。垂直・水平の傾きを補正するのに役立ちます。

グリッド表示

■アスペクト比情報の付加（C.FnIV-14）

フィルム式の中判カメラや印画紙のアスペクト比に応じた縦線を画面に表示。アスペクト比情報を付加した画像を付属ソフトウェア「Digital Photo Professional」で開くと自動的にトリミング表示されるほか、そのアスペクト比のままJPEG/TIFF変換・保存、印刷することが可能です。使い慣れたカメラの構図感覚を活かしたい場合や、印画紙サイズへのプリントを前提とした撮影などで役立ちます。

6:6設定時画面

■テスト撮影機能

リモートライブビュー機能では、ストロボ撮影時のホワイトバランス調整も簡単に行えます。テスト撮影後、表示された画像でクリックホワイトバランスを設定。再度テスト撮影を行うことで、ホワイトバランスがカメラに適用・登録されます。実撮影した画像を展開してマニュアルホワイトバランスを設定したり、カラーメーターを使用して色温度設定する必要がありません。

画質だけではない。瞬間を狙うプロのために、機動性にも一切の妥協を排した。

高速の連続撮影能力が、決定的瞬間を鮮やかに切り取る。

最速約5コマ/秒。高速/低速の切り換え可能な連続撮影モード

約2110万画素の高画質でありながら、ワンショットAF/AIサーボAF時ともに約5コマ/秒の高速連続撮影を実現。商品撮影はもちろん、人物の一瞬の表情を狙ったポートレート、動きの激しいスポーツなど、幅広いテーマに対応することができます。ドライブモードに高速連続撮影、低速連続撮影を用意しており、被写体の動きに柔軟に対応することが可能。また、両モードは連続撮影速度を1枚ステップで設定できます（C.FnIII-16）。

撮影環境への配慮、サイレント1枚撮影モード

ドライブモードにサイレント1枚撮影モードを新たに搭載。ミラーダウンおよびシャッターチャージ時のモーターを低速駆動することで、ミラーショックとチャージ駆動に伴う音を抑制。撮影後、シャッターボタンを戻すまでチャージを待機状態に保てるため、作動音の発生タイミングを任意でコントロールしたい場合にも有効です。

最大約56枚（JPEG Large）の連続撮影能力

連続撮影可能枚数はJPEG Largeで約56枚、RAWで約12枚。しかも、UDMA対応CFカード使用時は書き込み速度が約2倍（EOS-1D Mark III比）に高速化。最高画質でもゆとりある連続撮影可能枚数を確保しています。

■連続撮影可能枚数

記録画質		連続撮影可能枚数［約/枚］	
		高速連写	低速連写
L（ラージ）		56（63）	83（180）
M1（ミドル1）		73（96）	140（370）
M2（ミドル2）		110（160）	300（500）
S（スモール）		160（470）	890（890）
RAW		12（12）	14（16）
RAW＋	L（ラージ）	10（10）	10（10）
	M1（ミドル1）	10（10）	10（10）
	M2（ミドル2）	12（12）	12（12）
	S（スモール）	12（12）	12（12）
sRAW		18（18）	24（28）
sRAW＋	L（ラージ）	12（12）	14（16）
	M1（ミドル1）	12（12）	14（16）
	M2（ミドル2）	12（12）	18（18）
	S（スモール）	18（20）	20（24）

※ 連続撮影可能枚数は、当社試験基準 2GB CFカード使用時の枚数
※（ ）内の数値は、UDMA対応のキヤノン試験基準 2GB CFカード使用時の枚数
※ JPEG画質：8、ISO100、ピクチャースタイル：スタンダード、カスタム機能：初期状態
（被写体、メモリーカードの銘柄、ISO感度、記録画質、ピクチャースタイル、カスタム機能などの設定により異なる）

大量枚数の撮影に対応する、小型・軽量・大容量バッテリー

電源にバッテリーパック LP-E4を採用。小型・軽量でありながら2300mAhの大容量を誇るリチウムイオン電池です。カメラ本体の低消費電力化との相乗効果により、約1800枚（+23℃・CIPA基準）の大量枚数を撮影することが可能です。

合焦精度へのシビアな要求に応え、クロスタイプAFは進化した。

F2.8対応19点クロス＋アシスト26点の広視野・高精度エリアAF

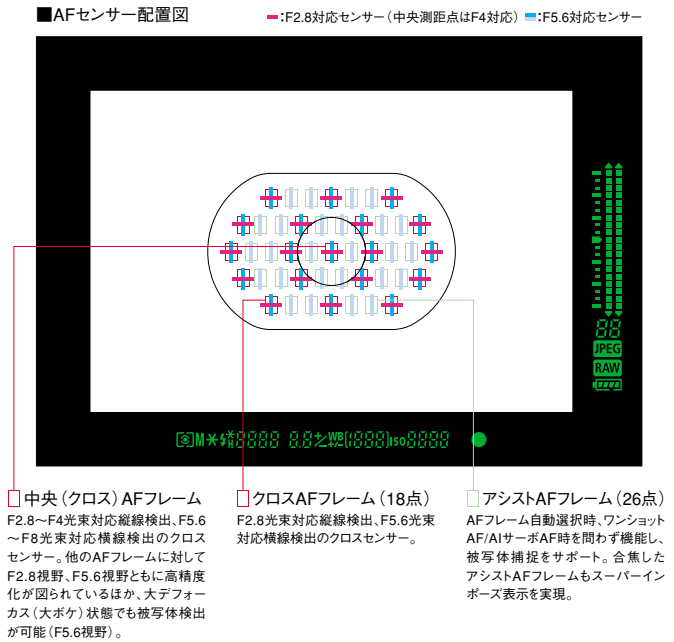
F2.8光束とF5.6光束に対応した19点の高精度クロスタイプセンサーをAFエリア内に広く配置。これに26点のアシストAFフレーム（F5.6光束対応）を加えた、新エリアAFを採用しました。AFフレームは45点自動選択のほか、クロスAFフレーム19点、9点内側、9点外側の任意選択が可能（アシストAFフレームは任意選択不可）。エリアAFならではの構図の自由度はそのままに、高い合焦精度を得ることができます。なお、低輝度限界性能も向上し、−1EV（常温・ISO100）でのAFを実現。肉眼でのピント合わせが難しい暗い場所でも、AFによる効率的な撮影が可能です。

※EF24mm F2.8、EF28mm F2.8使用時は、19点のクロスAFフレーム中、左端3点/右端3点を除く13点でクロスタイプ測距ができます。左端3点/右端3点では、横線検出によるAF撮影となります。EF70-200mm F2.8L USMとエクステンダーを組み合わせたときは、中央AFフレームを選択して撮影してください。中央以外のAFフレームでは測距誤差が生じることがあります。

■AFセンサー配置図

中央（クロス）AFフレーム
F2.8〜F4光束対応縦線検出、F5.6〜F8光束対応横線検出のクロスセンサー。他のAFフレームに対してF2.8視野、F5.6視野ともに高精度化が図られているほか、大デフォーカス（大ボケ）状態でも被写体検出が可能（F5.6視野）。

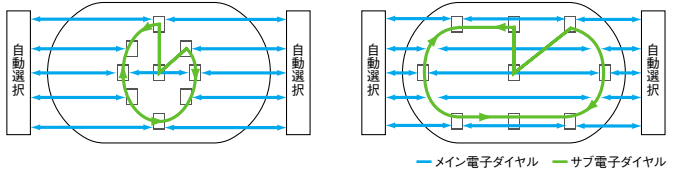
クロスAFフレーム（18点）
F2.8光束対応縦線検出、F5.6光束対応横線検出のクロスセンサー。

アシストAFフレーム（26点）
AFフレーム自動選択時、ワンショットAF/AIサーボAF時を問わず機能し、被写体捕捉をサポート。合焦したアシストAFフレームもスーパーインポーズ表示を実現。

■19点

19点のAFフレームから、任意の1点を選択（C.FnIII-9-0）。構図の自由度とAF撮影の手軽さ、どちらも重視したい場合に有効です。

■9点内側/外側

任意選択できるAFフレームを9点（中央1点を含む）に限定することで、AFフレーム選択の機動性を高めることができます。9点のAFフレームは内側（C.FnIII-9-1）、または外側（C.FnIII-9-2）。ある程度、事前に構図を決めて撮影したい場合に効果的です。

━ メイン電子ダイヤル　━ サブ電子ダイヤル

プロのAF撮影を支える、新たな操作系

カメラ背面の指が届きやすい位置にAFスタート（AF-ON）ボタンを装備。ピント合わせと露出決定を独立して行いたい場合などに効果を発揮します。また、新たにマルチコントローラーを搭載。中央AFフレームと自動選択を迅速に切り換えることができます。

AFスタートボタン

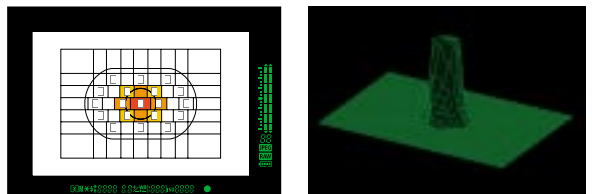
光と影の表現。63分割測光センサーと測光方式

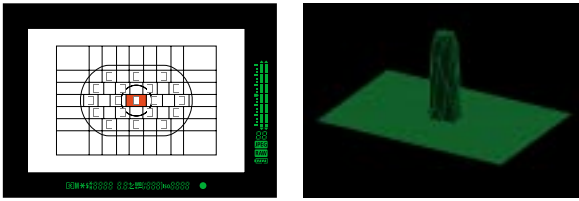
19点のAFフレームに対応する、63分割測光センサーを搭載。最新のアルゴリズムを採用することにより、高精度かつ安定した露出制御・調光制御を実現しました。

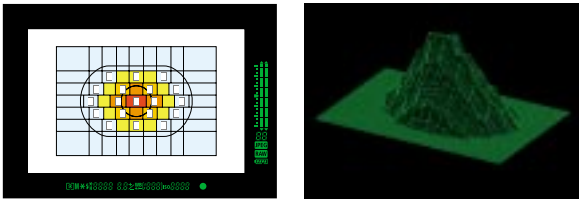
■評価測光

ファインダー内に占める被写体の位置、明るさ、背景、順光/逆光など、複雑な光の要素をカメラが判断し、主被写体を適正露出にします。

■部分測光

測光範囲は、ファインダー中央部の約8.5%。背景の輝度の影響を抑えつつ、被写体全体を測光。AEロックと組み合わせることにより、効率的に撮影が進められます。

■スポット測光

測光範囲は約2.4%。さらに、測光領域を合焦AFフレームと連動させることも可能(C.FnI-7)。背景の輝度差が大きい被写体も、AFと同時に適正露出が得られます。

■中央部重点平均測光

画面全体の輝度情報を加味しつつも、画面中央部に重点を置いた測光方式です。経験的に身につけた露出ノウハウを活かしたい場合に有効です。

あらゆる撮影領域と表現意図への対応。6つの露出制御方式

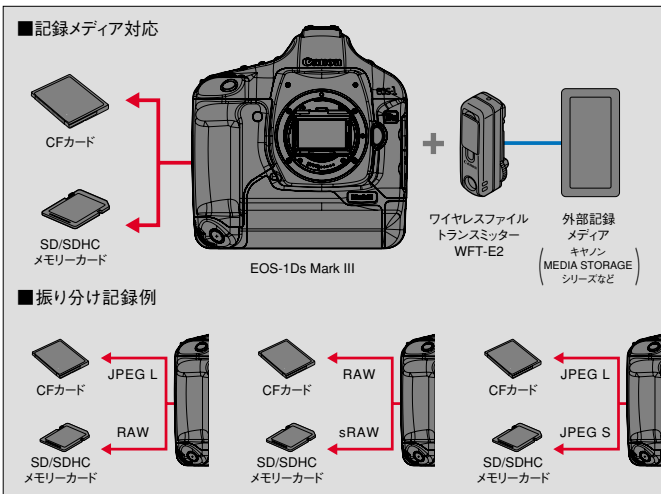
シャッター優先AE、絞り優先AE、プログラムAE(シフト可)を搭載。それぞれセイフティシフト(C.FnI-8)※が可能で、露出の自由度を重視しつつ確実性も確保できます。さらに、E-TTL II自動調光プログラムストロボAE(C.FnII-4により評価調光/平均調光を選択可)、マニュアル露出、バルブを用意しています。

※C.FnI-8-1はシャッター優先AE、絞り優先AEに対して機能するもので、被写体の明るさが急変した場合、カメラが自動的に設定値をシフトして適正露出を確保します。C.FnI-8-2は、シャッター優先AE、絞り優先AE、プログラムAEに対して機能。ISO感度をシフトするため、意図した動感や被写界深度を変えることなく適正露出を確保できます。

画像の管理から整理、納品のしやすさ。それもプロ機の基本性能と考えた。

ファイル管理を効率化する、記録方法

CFカードスロット、SDメモリーカードスロット※1を装備。さらに外部記録メディア※2を利用することも可能です。記録方法は、一方の記録メディアの空き容量がなくなると他の記録メディアに自動切り換えする[自動切り換え]、異なる画像サイズごとに記録メディアを指定できる[振り分け]、すべての記録メディアに同じ画像を記録する[同一書き込み]と、3種類の方法を用意。さらに、それぞれの記録済みの画像を別の記録メディアにコピーしたり、外部記録メディアにバックアップすることも可能。画像サイズをファイル名に自動的に付加できるため、逐一画像を開かなくても記録画質の判別が容易です。

※1 2GB以上の記録容量を実現するSDHC規格に対応
※2 別売のワイヤレスファイルトランスミッターWFT-E2装着時

プロの酷使に耐えるため、さらに高めた耐久性と耐環境性能。

システム全体で追求する、高信頼性

外装の上・前・後カバー、メモリーカードスロットカバーに加え、内部構造である本体およびミラーボックスにも、新たにマグネシウム合金を採用。さらなる高強度・高剛性・軽量ボディを実現しています。もちろん、すべての操作部と外装カバー合わせ部に徹底したシーリングを施し、高い気密性を確保。さらに、アクセサリーシューの周囲に防塵・防滴構造を新設。スピードライト 580EX II、ワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2にも防塵・防滴構造を採用しています。これにより、防塵・防滴対応EFレンズを装着時、システム全体として優れた耐環境性能を実現します。

マグネシウム合金ボディ

作動耐久約30万回をクリアする、高耐久シャッターユニット

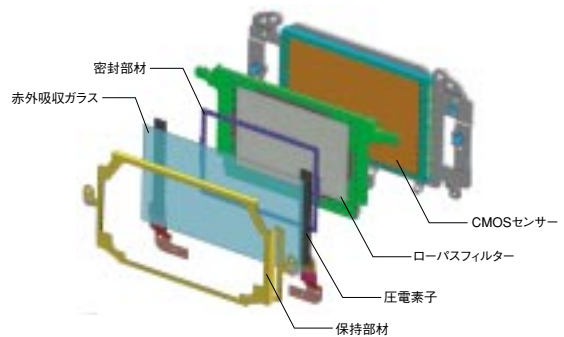
実績ある従来のシャッターをベースに、耐久性と精度のさらなる向上を図りました。部品表面処理、熱処理を最適化した高耐久部品の採用などにより、作動耐久30万回をクリア。さらに、スリット通過時間の検知にフォトリフレクターを用い、動作の精度と安定性も高めています。

総合的なセンサーダスト対策、EOS Integrated Cleaning System

セルフクリーニングセンサーユニットを搭載。超音波振動により、センサー部最前面の赤外吸収ガラスに付着したゴミをふるい落とします。また、シャッターユニットやボディキャップからのゴミの発生を抑制。Digital Photo Professionalによる一括ゴミ消し処理も可能。これらゴミを「出さない」「付着させない」「目立たなくする」総合的な措置により、ゴミやホコリが写り込んでしまうリスクを低減させています。

セルフクリーニングセンサーユニット

■セルフクリーニングセンサーユニット構成図

密封部材
赤外吸収ガラス
CMOSセンサー
ローパスフィルター
圧電素子
保持部材

セルフクリーニングセンサーユニットは、専用の振動ガラスが不要なため光学性能への影響がありません。除去したゴミは吸着部材でキャッチ。ユニットは内部にゴミが入らない密封構造です。なお、センサークリーニングは、電源のオン/オフ時に約3.5秒間作動する「自動」のほか、メニュー「今すぐクリーニング」で任意に作動させることもできます。

あらゆる撮影領域を考慮すると、プロのカメラシステムはこうなる。

EFレンズの優れた光学性能を、余すことなく引き出す。

60種類以上のEFレンズを、制限なしに使用可能

超広角から超望遠まで、60種類以上ものラインナップを誇るEFレンズ。EOS-1Ds Mark IIIは、その豊富なEFレンズを制限なし※に使用することができます。広角レンズの広い画角とパースペクティブ、大口径レンズのシャープネスとボケ味、TS-Eレンズのような特殊レンズのユニークな効果。それらを余すことなく引き出せるのは、35mmフルサイズCMOSセンサーならではの優位点です。EFレンズの卓越した光学性能と約2110万画素の解像感が、プロの創作意欲を刺激します。※EF-Sレンズを除く

プロ機の進化に応えるべく、数々のアクセサリーが開発された。

優れた操作性と耐環境性能を誇る、スピードライト 580EX II

カメラと同等の防塵・防滴構造を持ち、EOS-1Ds Mark III装着時、優れた耐環境性能と通信信頼性を実現します。新回路の採用によりリサイクルタイムを約20%短縮（スピードライト 580EX比）、チャージ時に発生した充電音も静音化。さらに、各種の機能設定やストロボカスタム機能は、カメラのメニュー画面から設定が可能です。発光モードや調光補正、FEB、ズーム、ワイヤレス設定など豊富な機能を、カメラと同じ操作方法でスムーズに使いこなせます。

スピードライト 580EX II
希望小売価格 ¥60,000（税別）
JANコード 4960999 417158
商品コード 1946B001
型番 SP580EX2

信頼性を高めた、新スピードライトアクセサリー

外部電源、オフカメラシューコード、スピードライトブラケットも、スピードライト 580EX IIと同等の防塵・防滴性能を確保。悪条件下での信頼性を高めています。

■コンパクトバッテリーパック CP-E4

スピードライト 580EX IIとの組み合わせにより、充電時間を大幅に短縮します。電池の交換がすばやく行えるマガジン方式を採用。予備のバッテリーマガジン CPM-E4（別売）を用意しておくことで、大量枚数のストロボ撮影にも対応できます。

※スピードライト 430EX、220EXには使用できません。

バッテリーマガジン CPM-E4（別売）
希望小売価格 ¥4,000（税別）
JANコード 4960999 417257
商品コード 1948B001
型番 CPM-E4

コンパクトバッテリーパック CP-E4
希望小売価格 ¥20,000（税別）
JANコード 4960999 417240
商品コード 1947B001
型番 CP-E4

■スピードライトブラケット SB-E2

スピードライトをカメラ側面に装着します。フォトグラファーが多く集まる場所で、他のフォトグラファーとの接触を防ぐほか、縦位置でも不自然な影のない撮影ができます。付属のオフカメラシューコードの防塵・防滴化により、ブラケット使用時の防塵・防滴化も実現しました。

スピードライトブラケット SB-E2
希望小売価格 ¥23,500（税別）
JANコード 4960999 417264
商品コード 1949B001
型番 SB-E2

ワークフローに柔軟性と効率をもたらす、WFT-E2

無線/有線LAN環境でのデータハンドリング、カメラのリモート操作を実現する小型・軽量のワイヤレスファイルトランスミッターです。撮影した画像を指定サーバーに自動転送する「FTPモード」、リモートライブビュー撮影を実現する「PTPモード」、Webブラウザーでリモート撮影と画像取り込みができる「HTTPモード」の、3種類の通信モードを搭載。スタジオ撮影の効率化、フィールド撮影における画像の即時活用などに力を発揮します。また、カメラと同等の防塵・防滴性能を確保しています。

ワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2
希望小売価格 ¥100,000（税別）
JANコード 4960999 416533
商品コード 1906B001
型番 WFT-E2

■外部記録メディアやGPS機器を接続できる、USBホスト機能

WFT-E2を介して、外部記録メディアをUSB接続することが可能です。膨大な枚数を撮影するときも、メモリーカードを交換・管理する煩わしさを解消でき、便利です。また、ハンディタイプのGPS機器をUSB接続することにより、「緯度、経度、標高、協定世界時」などの情報を取得、Exif情報のGPSタグに付加することも可能。ネイチャーフォトや航空写真などにおいて、撮影場所と撮影時間を記録・管理するのに役立ちます。

オリジナル性判定・暗号化を可能にする、OSK-E3

オリジナルデータセキュリティーキットです。画像にオリジナル画像判定用データを付加（C.FnIV-15）、対象画像と判定用データを比較することでレタッチ等が行われているか否かを高精度に判定します。さらに、EOS-1Ds Mark IIIとの組み合せにより画像の暗号化記録が可能。万が一、第三者が記録メディアまたは伝送中の画像を入手しても、閲覧・改ざん・不正使用される心配がありません。

オリジナルデータセキュリティーキット OSK-E3
希望小売価格 ¥80,000（税別）
JANコード 4960999 416373
商品コード 1907B001
型番 OSK-E3

さらなる高機能と操作性を求め、ソフトウェアも進化した。

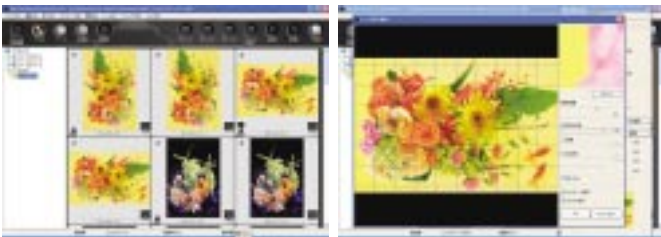
EOS DIGITALとパソコンを結ぶ通信用ソフト、EOS Utility

カメラからPCへ画像を取り込めるほか、PCから各種設定をカメラに登録することができます。WFT-E2やOSK-E3のユーティリティソフトウェアとも連携し、統合されたインターフェースと操作概念で、システムアクセサリーを使いこなすことが可能です。さらに、リモート操作時はクイックプレビュー表示が可能になったほか、リモートライブビュー撮影時はテスト撮影機能も利用できるようになるなど、ワークフローを効率化するための機能がさらに充実しています。

メイン画面

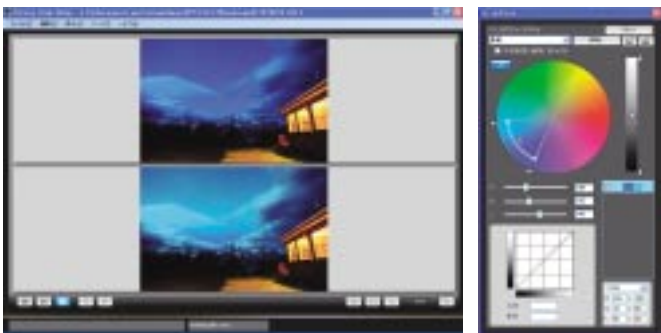
RAW画像の閲覧/現像/編集ソフト、Digital Photo Professional

メイン画面は、ドラッグ&ドロップによるサムネイル画像の並べ替え、RAW+JPEGで同時記録した画像の一括サムネイル表示、ライブビュー撮影でアスペクト比設定した画像のトリミング表示などが可能。また、RAW表示の高速化と展開中の画像調整により、操作性が大きく向上しています。さらに、「NR/Lens」パレットを新たに搭載。画像ごとのノイズ低減処理に加え、レンズ収差補正機能も可能にしました。これにより、光学理論や設計上の限界から発生する収差（周辺光量低下、歪曲収差、色収差、色にじみ）の、良好な補正を実現※。レンズ設計、カメラレンズシステム設計、画像設計を一貫して行ってきた、キヤノンならでの機能です。

※対象レンズ（計32本）で撮影された、RAW画像のみ補正可能。

メイン画面

レンズ収差補正機能画面

オリジナルのピクチャースタイルファイルが作成できる、Picture Style Editor

撮影した色と表現したい色を比較しながら調整することで、オリジナルのピクチャースタイルファイルを作成することができます。画像の任意の1点の色を指定し、色相/彩度/明度、ガンマ特性をきめ細かく調整することが可能です。また、既存のピクチャースタイルの詳細設定も調整前後の画像を比較しながら設定できます。こうして作成したピクチャースタイルファイルは、EOS Utilityを介してカメラに登録したり、Digital Photo Professionalで画像に適用することができます。

メイン画面（調整前後比較）

ツールパレット

キヤノンを手にするアドバンテージは、プリントの領域でも実感できる。

プリンタとの密な連携で、プリントワークを効率化

大判プリントして最終作品とする、色見本としてプリントしてデータに添付する、サムネイル出力してファイルの管理に役立てる。プロのワークフローにおいて、セルフプリントは重要です。Digital Photo Professionalは、PIXUS Pro9500の付属ソフトEasy-PhotoPrint Pro、imagePROGRAF iPF5100の付属ソフトPrint Plug-In for DPPと連携。RAW画像の現像・画像調整からプリントまでを一連のワークフローで可能にします。

■RAW/sRAW画像の高速プリント

RAW画像をパソコンからプリントする場合、一度フル解像度で現像してから印刷サイズに合わせたデータを生成、プリンタに送るのが一般的です。一方、Digital Photo ProfessionalとEasy-PhotoPrint Pro/Print Plug-In for DPPの組み合わせでは、印刷サイズに適した解像度で現像します。これにより、現像処理とプリント処理を大幅に短縮しました。

■Photoshopとのシームレスな連携

Adobe Photoshop CS/CS2/CS3からプリントする場合、Photoshop設定/ドライバ設定という区分けが不要となり、Photoshop上で開いた画像の印刷に関するすべてを、Easy-PhotoPrint ProもしくはPrint Plug-In for Photoshop上で一元管理することができます。高度な設定を手軽に行うことが可能。レイアウトや印刷サイズなどを決めると、その設定を自動的に反映し、イメージ通りの仕上がりを出力します。

PictBridgeに対応。RAW/sRAW画像のダイレクト印刷が可能

EOS-1Ds Mark IIIと、PictBridge対応プリンタ※をUSB接続することにより、手軽にセルフプリントが行えます。RAW/sRAW画像のダイレクト印刷も可能。Exif2.21対応のため、sRGBを超える広い色域が再現でき、仕上がりはハイクオリティです。

※PIXUSシリーズ。プリント機能は接続するプリンタに依存します。

■好みや用途で選べる、幅広い用紙サイズと用紙タイプ

L判からA3ノビ、半切までをカメラで設定可能。さらに用紙も普通紙/フォト/高級フォト/ファインアート/半光沢から選択できます。

■より印象的な仕上がりが得られる、印刷効果

「VIVID」「NR」「ナチュラル」など、さまざまな印刷効果を用意。さらに拡張機能により、明るさ補正やレベル補正、赤目補正などを行うことができます。また、詳細設定でコントラストや色の濃さなどを調整することができます。EOS-1Ds Mark IIIでは、印刷効果をカメラの液晶モニターの画像に反映※、事前に確認することが可能です。

※「顔明るく補正」「赤目」の設定は反映されません。

■液晶モニター上できめ細かなトリミング/角度補正

カメラの液晶モニター上でトリミングできます。トリミング枠は横位置16段階、縦位置10段階。マルチコントローラーでの移動も可能です。さらにEOS-1Ds Mark IIIでは、トリミング画面でサブ電子ダイヤルを回すと画像が回転。0.5度単位、±10度の範囲で角度を補正できます。

A3ノビ、半切対応。「作品画質」のプロフェッショナル・フォトプリンタ

10色の顔料インクが生む、豊かな階調と粒状感を感じさせない滑らかな再現性。
きめ細かな色調整が可能。プロの映像表現にふさわしいフォトクオリティです。

PIXUS Pro9500

オープン価格

- 10色顔料インク
- 最高解像度4800×2400dpi
- フロント水平給紙対応

A2ノビサイズ対応。高品位画質と高速出力の両立を追求した大判プリンタ

プロフェッショナルユーザーが求める高画質と高速出力を満たす先進技術。
「LUCIA」12色顔料インクで広い色再現性を実現しました。

imagePROGRAF iPF5100

本体標準価格　278,000円（税別）

- 12色顔料インク
- 最高解像度2400×1200dpi
- カセット給紙/ロール紙対応
- 1インチワイドヘッドをダブル搭載

EOS-1Ds Mark IIIの主要機能

■型式

型式	デジタル一眼レフレックスAF・AEカメラ
記録媒体	CFカード（タイプI、II準拠）、SD/SDHCメモリーカード *2GBを超えるCFカード、およびマイクロドライブ使用可能 *UDMA対応CFカード使用時、高速データ書き込み *ワイヤレスファイルトランスミッターWFT-E2装着時、USB外部メディアに記録可能
画面サイズ	約36×24mm
使用レンズ	キヤノンEFレンズ群（EF-Sレンズを除く） （有効撮影画角は、レンズ表記焦点距離の等倍に相当）
レンズマウント	キヤノンEFマウント

■撮像素子

形式	高感度・高解像度大型単板CMOSセンサー
画素数	カメラ部有効画素：約2110万画素 総画素：約2190万画素
アスペクト比	3:2
カラーフィルター方式	RGB原色フィルター
ローパスフィルター	固定式、撮像素子前面に配置
ダスト除去機能	（1）自動センサークリーニング （2）任意センサークリーニング （3）撮影画像へのダストデリートデータ付加

■記録形式

記録フォーマット	DCF2.0
画像タイプ	JPEG、RAW（14bit、キヤノン独自）
RAW+JPEG同時記録	可能（sRAW+JPEGも可能）
ファイルサイズ	（1）L（ラージ） ：約6.4MB（5616×3744画素） （2）M1（ミドル1）：約5.2MB（4992×3328画素） （3）M2（ミドル2）：約3.9MB（4080×2720画素） （4）S（スモール）：約2.2MB（2784×1856画素） （5）RAW ：約25.0MB（5616×3744画素） （6）sRAW ：約14.5MB（2784×1856画素） *JPEG画質8、ISO100、ピクチャースタイル：スタンダード *ファイルサイズは、被写体条件、JPEG画質、ISO感度、ピクチャースタイルなどにより異なる
フォルダ設定	フォルダ作成／選択可能
ファイル名	カメラ固有設定、ユーザー設定1（任意4文字）、ユーザー設定2（任意3文字+画像サイズ1文字）
画像番号	通し番号、オートリセット、強制リセット
色空間	sRGB、Adobe RGB
ピクチャースタイル	スタンダード、ポートレート、風景、ニュートラル、忠実設定、モノクロ、ユーザー設定1〜3
記録機能	（1）標準 （2）自動切り換え（記録メディア自動切り換え） （3）振り分け記録（記録メディアごとに画像サイズを指定） （4）同一書き込み（全記録メディアに同じ画像を記録）
画像コピー	記録メディア間でコピー可能（チェックマーク付き画像／フォルダ内全画像／カード内全画像）
バックアップ	WFT-E2装着時、CFカード、SDメモリーカード内の全画像をフォルダごと、USB外部メディアにバックアップ可能

■ホワイトバランス

種類	オート、太陽光、日陰、くもり、白熱電球、白色蛍光灯、ストロボ、マニュアル（5件）、色温度指定、カスタムホワイトバランス（5件）
オートホワイトバランス	撮像素子を用いたオートホワイトバランス
色温度補正	ホワイトバランス補正：1段ステップ±9段 ホワイトバランスブラケティング：1段ステップ±3段 *ブルー／アンバー方向、マゼンタ／グリーン方向に補正可能
色温度情報通信	対応

■ファインダー

方式	ペンタプリズム使用、アイレベル式
視野率	上下左右とも約100%
倍率	約0.76倍（50mmレンズ・∞・−1m^{-1}）
アイポイント	約20mm（接眼レンズ中心から）
視度調整範囲	−3.0〜+1.0m^{-1}（dpt）
フォーカシングスクリーン	交換式（別売11種類）、Ec-C IV標準装備
ミラー	クイックリターン式全面ハーフミラー（透過：反射＝37:63、ミラー切れ：EF1200mm F5.6L USMまでなし）
ファインダー情報	AF情報（AFフレーム、合焦マーク）、測光・露出情報（測光モード、スポット測光範囲、シャッター速度、絞り数値、マニュアル露出、AEロック、ISO感度、露出レベル、露出警告）、ストロボ情報（充電完了、ハイスピードシンクロ、FEロック、調光レベル）、WB補正、JPEG/RAW記録、連続撮影可能枚数、撮影可能枚数、電池チェック、記録メディア情報
被写界深度確認	絞り込みボタンによる
アイピースシャッター	内蔵

■オートフォーカス

方式	CMOSセンサーによるTTL-AREA-SIR方式
測距点	19点（クロス測距）、およびアシスト26点（計45点）
測距輝度範囲	EV −1〜18（常温・ISO100）
フォーカスモード	ワンショットAF（ONE SHOT）、AIサーボAF（AI SERVO）、手動（MF）
AFフレーム選択	自動選択（45点）、任意選択（19点／9点内側／9点外側）
AFフレーム選択表示	ファインダー内スーパーインポーズと上面表示パネルによる
AF補助光	EOS用外部ストロボの内蔵AF補助光による

■露出制御

測光方式	63分割TTL開放測光 （1）評価測光（すべてのAFフレームに対応） （2）部分測光（中央部・ファインダー画面の約8.5%） （3）スポット測光 ・中央部スポット測光（ファインダー画面の約2.4%） ・AFフレーム連動スポット測光（ファインダー画面の約2.4%） ・マルチスポット測光（最大入力回数8回） （4）中央部重点平均測光
測光範囲	EV 0〜20（常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100）
露出制御方式	プログラムAE（シフト可）、シャッター優先AE、絞り優先AE、マニュアル露出、E-TTL II自動調光、ストロボメータードマニュアル
ISO感度（推奨露光指数）	100〜1600（1/3、1段ステップ）、およびISO50（L）、3200（H）の感度拡張が可能
露出補正	手動 ：1/3、1/2段ステップ±3段（AEB併用可能） AEB ：1/3、1/2段ステップ±3段
AEロック	自動 ：ワンショットAF・評価測光時、合焦と同時にAEロック 手動 ：AEロックボタン押しによる

■シャッター

形式	電子制御式・フォーカルプレーンシャッター
シャッター速度	1/8000〜30秒、バルブ（すべての撮影モードを合わせて）X＝1/250秒
レリーズ方式	ソフトタッチ電磁レリーズ
セルフタイマー	10秒後／2秒後撮影
リモコン	N3タイプ端子リモコン対応

■ドライブ関係

ドライブモード	1枚撮影、高速連続撮影、低速連続撮影、セルフタイマー10秒/2秒、サイレント1枚撮影
連続撮影速度	高速連続撮影：最高約5コマ/秒、 低速連続撮影：最高約3コマ/秒
連続撮影可能枚数	JPEG（ラージ）：約56枚、RAW：約12枚、 RAW+JPEG（ラージ）：約10枚 *当社試験基準2GB CFカード使用、高速連続撮影、JPEG画質：8、ISO100、ピクチャースタイル：スタンダード設定時 *被写体やメモリーカードの銘柄、記録画質、ISO感度、ドライブモード、ピクチャースタイル、カスタム機能などの設定により異なる

■外部ストロボ

対応ストロボ	EXシリーズスピードライト
調光方式	E-TTL II自動調光
ストロボ調光補正	1/3、1/2段ステップ±3段
FEロック	可能
外部ストロボ機能設定	ストロボ機能設定、ストロボカスタム機能設定可能
シンクロ端子	あり
画面サイズ対応ズーム	対応

■ライブビュー機能

撮影方式	（1）リモートライブビュー撮影（EOS Utilityがインストールされたパソコン接続時） （2）ライブビュー撮影
フォーカス	手動ピント合わせ
測光方式	撮像素子による評価測光
測光範囲	EV 0〜20（常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100）
拡大表示	フォーカスフレーム内を5倍／10倍に拡大可能
グリッド表示	可能
露出シミュレーション	可能

■液晶モニター

形式	TFT式カラー液晶モニター
画面サイズ	3.0型
ドット数	約23万ドット
視野率	約100%
輝度調整	7段階に調整可能
表示言語	18言語

■再生機能

画像表示形式	1枚、1枚+画像サイズ、撮影情報、ヒストグラム、4枚/9枚インデックス、拡大ズーム（約1.5〜10倍）、画像回転、ジャンプ（1枚/10枚/100枚/1画面/撮影日/フォルダ）
ハイライト表示	可能（ハイライト部分を点滅表示）

■記録画像のプロテクト／消去

プロテクト	1枚／フォルダ内全画像／カード内全画像の単位でプロテクト、または解除
消去	1枚／チェックマーク付き画像／フォルダ内全画像／カード内全画像の単位で消去（プロテクト画像を除く）

■録音機能

記録方式	内蔵マイクで取り込んだ音声を記録画像に添付
録音形式	WAV形式
録音時間	1回につき最長約30秒

■ダイレクトプリント機能

対応プリンター	PictBridge対応プリンター
印刷対応画像	DCFに準拠したJPEG画像（DPOF指定画像の印刷も可能）、およびEOS-1Ds Mark IIIで撮影したRAW/sRAW画像

■印刷指定機能

DPOF	バージョン1.1準拠

■ダイレクト画像転送機能

転送対応画像	JPEG画像、RAW/sRAW画像 *パソコン画面の背景として転送する場合はJPEG画像のみ

■カスタマイズ機能

カスタム機能	全57種
カスタム機能設定登録	可能
マイメニュー登録	可能
カメラ設定保存	可能
カメラ基本設定登録	可能

■インターフェース

USB端子	パソコン通信／ダイレクトプリント用（Hi-Speed USB）
ビデオ出力端子	NTSC／PAL選択可
拡張システム端子	WFT-E2接続用

■電源

使用電池	バッテリーパックLP-E4、1個使用 *ACアダプターキットACK-E4使用により、AC駆動可能
撮影可能枚数	常温（＋23℃）：約1800枚 低温（0℃） ：約1400枚 *フル充電のバッテリーパックLP-E4使用時 *ライブビュー撮影なし *CIPA（カメラ映像機器工業会）の試験基準による
電池チェック	自動（6段階表示） *詳しい電池情報の確認可能
節電機能	あり。設定時間（1/2/4/8/15/30分）経過で電源切
日付/時計機能用電池	リチウム電池CR2025、1個使用
起動時間	約0.2秒

■大きさ・質量

大きさ	156（幅）×159.6（高さ）×79.9（奥行）mm
質量	約1210g（本体のみ）

■動作環境

使用可能温度	0℃〜＋45℃
使用可能湿度	85%以下

商品構成
①EOS-1Ds Mark III 本体
②バッテリーパック LP-E4
③ACアダプターキット ACK-E4
④バッテリーチャージャー LC-E4
⑤インターフェースケーブル IFC-200U
⑥インターフェースケーブル IFC-500U
⑦ビデオケーブル VC-100
⑧ワイドストラップ L6
⑨EOS DIGITAL Solution Disk
⑩ソフトウェア使用説明書CD-ROM
⑪USBケーブル プロテクター

話題の新製品が体験できます。

キヤノンプラザ S 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER （03）6719-9022/10:00〜17:30（日祝除く）
キヤノンデジタルハウス銀座 〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トレランス銀座ビルディング1F （03）3542-1801/10:00〜19:00（日祝除く）
キヤノンデジタルハウス新宿 〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル1F （03）3345-9101/10:00〜18:00（日祝除く）
キヤノンデジタルハウス梅田 〒530-8260 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビルB1 （06）4795-9101/10:00〜18:00（日祝除く）

展示していない製品もございますので、ご了承ください。
展示製品の最新情報は、ホームページでご確認ください。
キヤノンプラザ S canon.jp/s-tower　キヤノンデジタルハウス canon.jp/digitalhouse

キヤノン EOSデジタル ホームページ
canon.jp/eos-d

キヤノンお客様相談センター
デジタルカメラ **050-555-90002**

受付時間〈平日〉9:00〜20:00〈土/日/祝〉10:00〜17:00（1/1〜3は休ませていただきます。）
※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために
●ご使用の前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●表示された正しい電源・電圧でお使いください。

RoHS対応
欧州RoHS（特定有害物質の使用制限）指令に適合

本カタログに記載されている製品EOS-1Ds Mark IIIは欧州RoHS（特定有害物質の使用制限）指令に適合しています。欧州RoHS指令とは、電気・電子製品を対象に、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB（ポリ臭化ビフェニル）、PBDE（ポリ臭化ジフェニルエーテル）の6物質群の使用を制限する、欧州連合（EU）が実施する有害物質規制制です。

●お求めは信用のある当店で

2008年03月現在

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER
1107T100
00320149